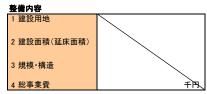
事務事業評価&総合計画実施計画調査シート

	コード		名	称		区分	コード		名	称			
事業名	145-4	1 提示 24:	活動の推進事業			会計	01	一般会計					
争未有	140-4	入惟'古光	/ 自期の推進争未			款	02	総務費					
基本	38	モハナ部の	h会い ナギアの	人の人権を尊重する		項	01	総務管理費					
施策	36	丑いを認め	の合い、すべての。	への人権を导里する		目	18	人権啓発費					
施策	4	1 145 757 200	活動の推進			細目	101	人権啓発推進費	費				
池 束	4	人惟合宪.	活動の推進			細々目	01	人権啓発推進網	圣費				
基本	計画該	当頁	146	~149	行	革大綱	の重点	点事項番号					
担当部課	コード	ì	0701	00		平価者		大橋 久和	連絡先	22 -	9631		
担ヨ市味	名称		人権政策部人	人権政策課		壬 名		人情 久仙	理裕元	(内線)	2175		

*	•	n	Ħ	ıфı	ria	46

事業	の計画・内	7客										
			対象等(何る	を、誰を)		成果(どうなるのか)						
事業目的	市民や企	業、各団	体			市民のが期待	人権問題に触れたり、学ぶ機会が増加し、人権意識の高揚 できる。					
		(*	対象件数)							
根	処法令·要網	綱等伊	賀市における	部落差別をは	はじめとするあら	ゆる差別	Jの撤廃に関する条例 第1条 第6条					
開	始年度	平成	年度	関連事業								
終	了年度	平成	年度	因廷爭未								
事業内容	の開催 〇企業訪	問活動の 料の作成			域における懇談 D実施	会状況変化等						



運営体制

Æ P P P			
1 運営主体	直営	□指定管理	□ 民間委託等
委託先			
2 配置(予定)人員	-		人
3 年間運営費			千 円
4 市内の類似施設			

単独 事業種別 継続

学来天模										
活動指標	単位		実終	責値		目標値				
/ 白刬徂憬	中位		H18		H19	H20	H21			
企業訪問件数		目標	41	目標	45	45	45			
止未初向什奴	ш	実績	43	実績	36	40	40			
市民の集いの開催回数	0	目標	1	目標	1	1	1			
印氏の果じの用作回数	I	実績	1	実績	1	-	1			
		目標		目標						
		宝結		宝结						

事業類型 I

ソフト事業

2次評価対象分

評価指揮

HI IMAN IN THE								
事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位		実績		目標値		
争未の成未を則る担保	担保設との考え力	中位		H18		H19	H20	H21
企業での研修実施率	多くの企業に人権について考えてもらう	%	目標	_	目標	13	15	15
正来での明修夫心平	多くの正来に八惟について考えてもらり	70	実績	9.7	実績		13	13
市民の集い参加者数	人権問題に対する市民の意識が高まる	1	目標	900	目標	400	700	700
中氏の来い 参加有数	八惟回極に対する中氏の忠誠が同まる	~	実績	1100	実績	700	700	700

評価		
評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	伊賀市における部落差別をはじめとするあらゆる差別の撤廃に関する条例第1条及び第6条の規定により、市民・企業・団体等の人権意識の高揚を図るための啓発を行う。
有効性	3	上野管内における全体的な啓発と上野管内の企業へのきめ細かな訪問啓発、また、街頭啓発により、市民の人権問題に 触れる機会が増えた。
達成度	3	ほぼ達成できたが、継続的な実施を必要とする。
効率性	3	各企業への訪問啓発により事業所全体における人権意識の向上と、上野管内全体でのイベント啓発や街頭啓発による市民レベルでの意識向上を図り、配布するパンフ等については、各支所間で統一できるものの見直しを行い、コスト低減を図る。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
Α		それぞれの事業は一定定着はしているが、十分ではなく、今後もあらゆる機会を通じて啓発活動の強化に努める。

	年度							3	F成18	年度	決算	内容	平成1	9年度	決算	内容	平成	20年度	計画	内容	平成2	1年度	計画	内容	平成2	2年	度 計画	内容	平成2	3年度	計画に	内容
	十戊							事業に	中容	数量	単位	金 額	事業内容	数量	単位	金 額	事業内容	数量	単位	金 額	事業内容	数量	単位	金 額	事業内容	数量	量単位	金額	事業内容	数量	単位	金 額
淮			Λ.									(千円)				(千円))			(千円)				(千円)				(千円)			(千円)
_	委託	ΚĽ	二人,	\rangle				事業推進:	報償費			908	事業推進報償費			180	事業推進報償	費		178	事業推進報償費			178	事業推進報償費	Ĩ		178	事業推進報償費			178
捗		1	"				击	旅費				386	啓発物品等作成·購入			959	旅費			456	旅費			456	旅費			456	旅費			456
				\ .			争	啓発物品等作	成・購入			2,500	人権作品募集経費			661	啓発物品等作成・則	入		370	啓発物品等作成·購入			370	啓発物品等作成·購入	L.		370) 啓発物品等作成·購入			370
状	工事		K_	$- \wedge$	>		木	人権啓発	荅修繕			1,533	インターネットバンフ作成			840) 人権作品募集組	費		666	人権作品募集経費			666	人権作品募集経費	ŧ		666	6 人権作品募集経費	t		666
			1		N.		容	講演委託	:料			198	啓発パネル作成委託			221	啓発パネル作成	8£		147	啓発パネル作成委託			147	啓発パネル作成委託	ŧ		147	7 啓発パネル作成委託	E		147
況								会場設営	委託料			209	講演委託料			125	講演委託料			300	講演委託料			300	講演委託料			300	講演委託料			300
					`			会場自動車	借上料			278	会場設営委託料			242	会場設営委託	料		304	会場設営委託料			304	会場設営委託料	4		304	4 会場設営委託料			304
						1		備品購入	.費			288	会場自動車借上料			267	7 会場自動車借上	料		262	会場自動車借上料			262	会場自動車借上料	4		262	2 会場自動車借上料	ļ		262
ì	進捗率							その他					その他			2,454	その他			1,289	その他			1,289	その他			1,289	その他			1,289
	(%)					\		事業費計	(A)		Σ	8,241	事業費計(A)		Σ	5,949	事業費計(A)		Σ	3,972	事業費計(A)		Σ	3,972	事業費計(A)		Σ	3,972	2 事業費計(A)		Σ	3,972
	·	事	業投入	人人員	l			人件費(3)	2.6	人	18,720	人件費(B)	2.7	人	19,440	人件費(B)	2.5	人	18,000	人件費(B)	2.2	人	15,840	人件費(B)	2.	5 人	18,000	人件費(B)	2.5	人	18,000
		7ル=	가	(A) ·	+ (E	3)						26,961				25,389)			21,972				19,812			4	21,972	2			21,972

真糞巻(人 供養除く)の財殖内記

7.7	: (人)						
(A)	事 業 費	8,241	5,949	3,972	3,972	3,972	3,972
	国庫支出金						
A	県 支 出 金	1,516	1,754	1,070	1,070	1,070	1,070
D)	地 方 債						
旧	受益者負担						
内	その他						
訳	一般財源	6,725	4,195	2,902	2,902	2,902	2,902
	計	8,241		3,972	3,972		
備	その他特定財源の名称・補助基本額・ 率	人権啓発活動推進事業補助金 (補助率1/2)	人権啓発活動推進事業補助金 (補助率1/2)	人権啓発活動推進事業補助金 (補助率1/2)	人権啓発活動推進事業補助金 (補助率1/2)	人権啓発活動推進事業補助金 (補助率1/2)	人権啓発活動推進事業補助金 (補助率1/2)
考	地方債の区分と充当率等						